

みずほCustomer Desk Report 2025/07/14 号(As of 2025/07/11)

【昨日の市況概要】

				公示仲値	146.68
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	146.28	1.1703	171.17	1.3580	0.6594
SYD-NY High	147.52	1.1714	172.40	1.3583	0.6595
SYD-NY Low	146.15	1.1665	170.89	1.3481	0.6557
NY 5:00 PM	147.42	1.1693	172.17	1.3490	0.6574
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,371.51	▲ 279.13	日本2年債	0.7600%	0.0100%
NASDAQ	20,585.53	▲ 45.13	日本10年債	1.5000%	0.0100%
S&P	6,259.75	▲ 20.71	米国2年債	3.8923%	0.0212%
日経平均	39,569.68	▲ 76.68	米国5年債	3.9789%	0.0491%
TOPIX	2,823.24	10.90	米国10年債	4.4163%	0.0675%
シカゴ日経先物	39,560.00	▲ 190.00	独10年債	2.6850%	0.0240%
ロンドンFT	8,941.12	▲ 34.54	英10年債	4.6250%	0.0295%
DAX	24,255.31	▲ 201.50	豪10年債	4.3300%	0.0380%
ハンセン指数	24,139.57	111.20	USDJPY 1M Vol	9.98%	0.22%
上海総合	3,510.18	0.50	USDJPY 3M Vol	9.94%	0.02%
NY金	3,364.00	38.30	USDJPY 6M Vol	9.95%	0.07%
WTI	68.45	1.88	USDJPY 1M 25RR	▲0.95%	Yen Call Over
CRB指数	303.52	3.15	EURJPY 3M Vol	8.29%	0.06%
ドルインデックス	97.85	0.20	EURJPY 6M Vol	8.74%	0.15%

東京	東京時間のドル円は146.28レベルでオープン。米国によるカナダへの関税通知を受け、日本に対しても強硬姿勢を示すとの懸念からドルが買われて昼にかけて上昇し147円台に突入。その後は147円を挟んでもみ合いとなり、結局146.88レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.88レベルでオープン。特段の材料がない中、引き続き高値圏で底堅く推移し、結局147.04レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は特段注目の経済指標発表が無い中、米金利の上昇を受けた買いが強まり、147.52まで底堅く推移。午後は週末を控える中、高値圏の147.40付近を中心とした推移が続き、147.42レベルでクローズ。一方、ユーロドルは新規材料が乏しい中、日中を通じて1.1690付近を挟んだレンジ推移が続き、1.1693レベルでクローズ。

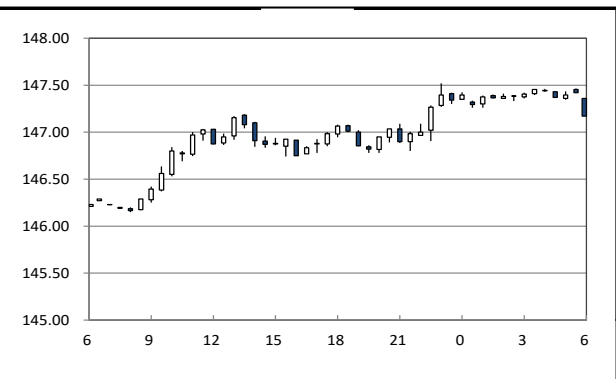
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月11日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	5月 -0.9%/-0.3%	-0.1%/0.2%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	5月 -1%/0.3%	-0.1%/0.4%
	15:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	6月 0.4%/1%	0.3%/0.9%

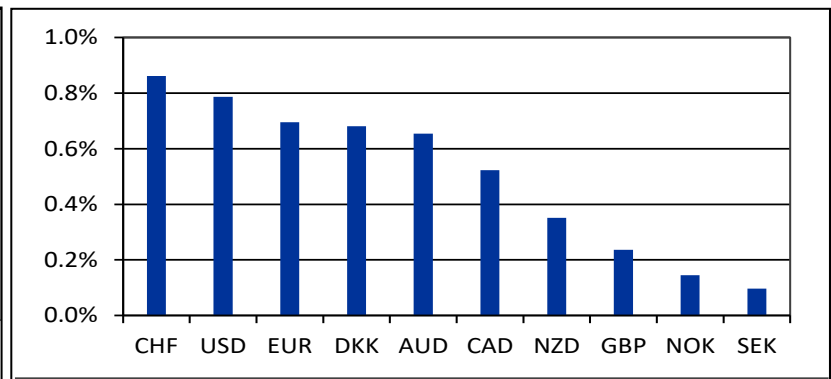
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月14日	11:00	中 輸出/輸入(前年比)	6月 5%/0.3%	4.8%/-3.4%
	11:00	中 貿易収支	6月 \$112.10b	\$103.22b
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	5月 -	0.5%/-1.8%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.30-148.30	1.1650-1.1750	170.50-173.50

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は上昇した。トランプ米大統領によりカナダからの輸入品に対し35%の関税を課すと表明されたことを受け、関税強化を受けた物価上昇が米国内の景気を下押しするとの懸念が改めて強まった。また、各国の関税交渉を巡る不確実性の高まりから日銀による利上げが尚も慎重に判断されるとの見方が広まり、円売りドル買いが優勢となった。さらにトランプ米大統領は12日(土)にもEUおよびメキシコへ30%の関税を課すことを表明している。

本日については今週15日(火)以降に米国の重要経済指標発表やFRB高官による発言機会を控える状況下、積極的なポジションテイクは避けられるものの、先週金曜日の流れを引き継ぎ、ドル円はじり高な展開を想定する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。